

分科会14

働いてリカバリーしよう！ ～ハードルが出てきたら仲間と話し合おう～

働く人のミーティングCAT 実行委員

大島みどり (ユースキャリアセンターフラッグ)

荒木翔・伊藤友里 (障害者就職サポートセンタービルド)

本分科会は、千葉県市川市で月に一度、主に精神障害がある働く人が集まって、様々なテーマについて話し合う団体の「働く人のミーティング CAT」が企画・運営をさせていただきました。

はじめに、障害者枠で働いている CAT メンバー二人の体験発表を行いました。お二人とも、将来に対する不安や様々な葛藤を抱えながらも、少しずつやりたいことに挑戦していった結果、現在の働く生活につながっていることをお伝えしました。

次に、CAT メンバーが話し合う様子を見ていただきました。

「安心して働ける職場ってどういうところ？」というテーマで話し合い、「働きやすいように勤務条件を変更してもらっている」、「声をかけてくれる人がいる」など、各々の職場を思い浮かべながら意見を交わしました。

最後に、参加者全体で「働くモチベーションを維持していくには？」と「働く中で、どのような時に喜びを感じますか？」という2つのテーマで話しました。家族や友人、職場の人、支援者など、周囲の人の存在がモチベーションや喜びにつながっているという意見が多く出ました。障害の有無関係なく、一人の働く人として、“何のために働いているのか”、“何がやりがいになるのか”と改めてじっくり考える時間が持てたように思います。

大勢の人に参加していただき、皆さんの意見を伺えなかったことが残念ですが、様々な“より良く働くヒント”を共有することができて良かったです。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

《伊藤友里 (NPO 法人 NECST 障害者就職サポートセンタービルド)》